



連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行
釧路市連合町内会

☎085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地
釧路市役所内
電話 0154-23-5151
内線 6716
直通電話・Fax 0154-23-2101

～～町内会会長の研修会・大会が続きました～～

道東ブロック町内会活動研究大会

北海道町内会連合会では、例年、道内を4つのブロックに分けて「町内会活動研究大会」を実施しています。

そのうち、道東ブロックの大会は釧路管内町内会連絡協議会が当番となり、9月19・20日に釧路市で開催されました。

大会プログラムの柱は次の2つです。

1つは講演で、「復興とコミュニティ～津波被災からの復興」と題し、近畿大学の松本准教授から、福島県いわき市薄磯区の復興過程を見る中で、①どういう「まち」にしたいのか、②どのように「決める」のか、③どのように「住まう」のか、④どのような「まち」にしていくなのか、という観点とから地区で話し合う際のポイントが説明されました。



講演を聞く出席者

2つ目は、①福祉活動、②防災活動、③町内会の育成について考える分科会です。

福祉について考える分科会では、春採下町地区連合町内会副会長で第1曙町内会会長でもある牧野優三さんが「引きこもり対策としてのサロン活動」と題し、当初始めた地区連主催のサロン活動が会場までの坂道に難があったり、内容がマンネリ化したことから町内会主催に変更し、「茶話会」の名称に改め、会員宅の庭を借りたりして実施していること、そして歩くことで健康維持や認知症予防につ



いることを紹介しました。

大会には、道東各市町村の町内会関係者が216人集まり、楽しくも有意義に情報交換ができました。

なげようと、「お庭鑑賞会」を立ち上げ、年に5回実施して

道東都市町内会会長大会

51回目を迎えた道東都市町内会会長大会が、10月10日に帯広市で行われました。

この大会は、都市規模が近い釧路市、帯広市、北見市、根室市、網走市の町内会会長が集まって、町内会活動の悩みなどを共有し、取り組み事例を学んでいこうという趣旨で実施されています。



開会式で壇上に並ぶ各市連町会長と来賓

今大会の実践事例報告では、当連町の安藤副会長が「町内会の原点を見つめ、防災・減災に取り組んでいます」と題して、昨年度から実施している防災研修会についてその特長を紹介しました。

他市の事例でも防災などに取り組んで

いる紹介があり、安全を守る「防災」は町内会にとっての共通した事業であることを改めて感じました。

なお、この大会では、例年大会決議案を採択しています。今年も次の6点を盛り込んだ決議文を採決し、各市長に要望することとしました。

【決議案の内容】

- ①健康で明るい地域社会をつくるため、自然環境と生活環境の整備を積極的に推進すること
- ②地球環境の保全と温暖化防止のため、ゴミの減量化と資源の再利用等を積極的に推進すること
- ③地域において次代を担う青少年の健全育成を積極的に推進すること
- ④すべての世代が思いやりの心もち、ふれあいの場を大切にする地域福祉活動を積極的に推進すること
- ⑤交通安全、防犯、防災意識の高揚と対策の充実を図り、安全で安心な地域社会づくりを積極的に推進すること
- ⑥北方領土返還要求運動を積極的に推進すること。

女性の集い

女性の集いは10月17日(木)に交流プラザさいわいで開催され、各町内会の女性部の皆さんを中心に43人が出席しました。

講師は釧路市男女協働参画推進参事の前田千加子さんでした。



「女性の活躍を！」前田参事

前田参事は、男性優位の社会で固定された「女らしさ」「男らしさ」が語られる中、「あなたの家庭は昔からの観念を捨てられますか？」というアンケートに答えを求めつつ、現状の課題について出席者に気づきをもたらしました。

また、日本では夫が家事、育児にあてる目標時間が2時間30分であるのに対し実態は83分（釧路市では86分）であり、「今後社会が女性の活躍を求めるにあって

は、女性が外に出ていける環境づくりが必要で、釧路市でも男女平等参画プランを作成し、色々取り組んでいる。皆さんにも是非知って欲しい。」と話されました。

〈アンケートの主な質問〉

- ・「男は仕事、女は家庭」共感できますか？
- ・「女性が外で働くときは家庭に負担をかけない程度が良い」共感できますか？
- ・「食事支度は女性の仕事」「雪かきなどは男性の仕事」共感できますか？

釧路管内町内会連絡協議会研修交流会

11月7日(木)・8日(金)に白糠町社会福祉センターにおいて、釧路管内町内会連絡協議会の研修交流会が行われ、釧路管内8市町村から53人（釧路市8人）が集まりました。

研修会では白糠高校塙校長と白糠町地域防災課菊原課長の講演がありました。

塙校長の講演では、白糠高校と町内会の関わりとして、①学校評議会への参加、②学校前花壇の植栽協力、③避難訓練実施、④町内会清掃への生徒の参加、⑤いきいき交流、などが紹介されました。

また、地域住民が学校運営等に参画して学校を応援する仕組みであるコミュニティスクールの仕組みが話されました。

菊原課長の講演では、冒頭に白糠町が製作した津波や洪水などのシミュレーションDVDが披露され、白糠町の町に襲う津波や洪水の恐ろしさを感じ取りました。続いて「ひとりの犠牲者もださないために」と題し、皆さんに伝えたいこととして、

- ①いち早く、安全に避難して！、②向こう三軒両隣、避難の際は声掛けを！、③非常持出品の準備を！とのアピールがありました。



白糠高校 塙校長



白糠町 菊原防災課長

理事研修会

11月12日(火)に中村基釧路警察署長を講師とした理事研修会が開催されました。



中村署長

中村署長は穏やかな中にも威厳ある語り口で語られました。また、学生時代から柔道で鍛えた体には「住民の安全を守っている」という頼もしさを感じました。

最初に講演の中で、刑法犯は前年比で13.1%減っているものの719件を数えていることが説明されました。(下表)次に万引き犯に対処した経験から、事件

を起こす背景の一つに、「一人暮らしは淋しいから」「誰かに相手して欲しかった」などの動機が高齢被疑者に多く、専門家からこうした犯罪の抑止には地域のつながりが必要だとの提言を受けたと紹介されました。

また、朝のゴミ出し時に起きた空き巣事件を例に、事件や事故から身を守る術を自己研鑽して身つけ危険を防止してほしい、町内会にあってはそうした注意喚起を日常会話の中でしてほしいと話されました。



中村署長の講話を熱心に聞く役員、理事

	刑法犯 総数	内 訳					
		凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
令和元年10月末	719	7	84	466	15	12	135
平成30年10月末	821	8	95	517	24	9	168



秋の自主清掃 ありがとうございます

10月12日(土)から20日(日)の「秋の自主清掃」期間には145町内会、4,503人の参加がありました。ご協力ありがとうございました。

わが街この街
シリーズ 86

～自然とふれあえる雄大な地域です～

丹頂地区連合町内会 会長 内藤 義紀



夫婦かな?

私達丹頂地区連合町内会は、高速道路の西インターから阿寒インターにはさまれた北斗、山花美濃、鶴丘、桜田の4町内会で構成されています。

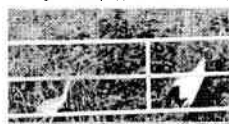
一つ一つの町内会は歴史のある町内会ですが、近年は離農や規模拡大により人口減少に歯止めがかからず、現在合わせて100戸程度になっています。でも4町内会ともに、少ない人数であっても町内にある4つの神社のお祭りを中心に楽しく活動に全力を挙げています。

今後は連合町内会としての形態の変化も考えながら4町内会が力を合わせて前に進んで行こうと思っています。

この地域は春から初夏にかけて、写真の様な丹頂の親子が各農家の庭先に姿を現します。

その姿を見ている時間は忙しい仕事の合間のホットするひと時です。また、ここは旧釧路市の5割近くの面積を占める広い地域で、この時期、目に入るのがロールラップの姿です。来春までの牛の餌で、畑を見渡すと「よくもこの数を」と農業している者でも感心してしまいます。

丹頂地区はこのような地区です。近くを車で通った時にはちょっと見ていただけるといいと思います。また、野菜の直売所、卵の自動販売機等もありますので、休みの日はどうぞ利用してください。



親子の丹頂がこんなに近くに!



見事に積まれたロールラップ

- 1. 元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう。
- 1. きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう。
- 1. 緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう。

- 1. 人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう。
- 1. 文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう。
- 1. 郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう。

みんなでつくろう ゴミのないまち きれいなふるさと

第5回 理事会報告

第5回理事会が11月12日(火)に開催されました。協議事項は次のとおりです。

【報告事項】加入促進活動、町内会活動研修大会、道東ブロック町内会活動研究大会、道東都市町内会長大会、秋の自主清掃、女性の集い、などが報告されました。

【協議・連絡事項】青少年健全育成大会(11/24)、女性部「料理講習会」(11/26)、防災講演会(1/12)、新年交礼会(1/17)、子どもかるた大会(3/1)など事業の予定を確認しました。次に環境美化事業の実施報告書の提出(11/29締切)・環境美化事業活動費交付(12/9から12/13の間に地区連に交付。)について事務連絡がありました。

市連町新年交礼会のご案内

- ◇日時：令和2年1月17日(金)18:00～
- ◇会場：釧路センチュリーキャッスルホテル
- ◇会費：4,000円
- ◇申込：会費を添えて、12月26日(木)まで。

—除雪について5つのお願い—

～釧路市道路維持事業所からのお知らせ～

- ① 道路への雪出し禁止!
- ② 除雪後に残った玄関・車庫前の雪の処理はご家庭で!
- ③ 路上駐車はやめてください!
- ④ 歩道上に物を置かないでください!
- ⑤ 深夜の除雪作業にご理解を!

除雪は皆さんのご協力が必要です。ルールを守り、住みよいまちづくりを進めましょう

<<事業所等からの町内会応援宣言>>

前回の紹介以降、次の事業所の皆さんから応援宣言いただきました。

北海道エネルギー(株)道東支店、(株)丸モ畑呉服店

※この欄では、「私たちは町内活動を応援します」というアンケートに答えていただいた団体・事業所等を紹介しています。

今日・明日

世の中、高齢化社会、釧路でも同じであります。年齢を重ねていくと、体が病気になるがちなのと同様に、脳に関して、脳梗塞、認知症などが増えていきます。

健康に生活していくために(2)「脳梗塞①」

釧路労災病院 脳神経外科 部長 磯部正則

診療に励んでおりますが、この二つの病気は、進歩した治療法をもってしても、治せない場合も多いのです。まず、脳梗塞ですが、脳の血管が詰まって血液の循環が悪くなり、脳が部分的に傷んでしまう病気ですが、

しかし症状が重症の場合は治りきらず、後遺症となるのです。従って、予防が重要です。その方法ですが、脳に気をつける・脳を鍛えるのではなく、何と、体の健康に

気をつけることが大事なのです。つまり脳梗塞の多くは、脳の血管自体が詰まるタイプです。動脈硬化が原因で、動脈硬化の部分では、血管自体が細くなる、血栓ができやすいので、詰まりやすいのです。というところで、予防法は動脈硬化にならないようにすることです。高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙などが動脈硬化の原因です。このことを喚起するため、生活習慣病、メタボリック・という用語があると思います。脳梗塞にならないためには、体につけてみましょう、でした。

傷ついた脳は、今のところ治せないのです。半身不随(片麻痺)、言語障害、意識障害などの症状は、梗塞になつていない脳が少しは肩代わりするのか、ある程度は回復します。

動脈硬化の部分では、血管自体が細くなる、血栓ができやすいので、詰まりやすいのです。というところで、予防法は動脈硬化にならないようにすることです。高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙などが動脈硬化の原因です。このことを喚起するため、生活習慣病、メタボリック・という用語があると思います。脳梗塞にならないためには、体につけてみましょう、でした。

主な行事予定

- 12月26日(木) 三役会
 - 1月12日(日) 防災講演会
 - 1月17日(金) 新年交礼会(12/26締切)
- ※次回の連町通信は、12月23日発行です。

赤い羽根共同募金

連町通信は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。